



こんにちは

村田 けい子

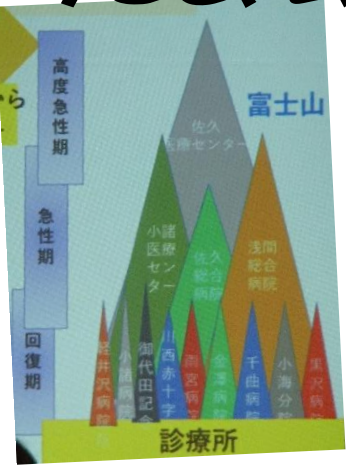
2020.11.20
№278

みなさんのご意見・ご要望をお寄せ下さい。フェイスブックやっています。

移動事務所 090-9144-8534

発行/日本共産党立科町議会議員 村田桂子 立科町塩沢1483 ☎0267 (56) 2868

今こそ、公立・公的病院を守り、充実を！



11. 15 長野市で、「地域医療と公立・公的病院を守る県民シンポジウムーコロナ禍の今こそ、病院再編ではなく地域医療の拡充をー」と題して、長野県内各地から73名が参加し、研修・意見交換を行いました。

まず、国保・医療問題のスペシャリスト、長友薫輝(まさてる)氏(三重短期大学教授)より「病院リスト公表の問題点と地域医療の課題」として基調講演が行われました。

4人のシンポジストのうち、佐久地域からは川西赤十字病院院長、佐久穂町立千曲行院院長が出席。病院の実情を報告しました。

【長友氏の講演要旨】

1、今の制度改革の方向性 ー全世代型社会保障とはー

本来、社会保障は「ゆりかごから墓場まで」、わざわざ「全世代型」を強調するのは、つまりは「長く働かせること」と一体のもので「人生100年時代」「生涯現役」を強調し、年金受給年齢の引き延ばしもこれに連動。

4か条[お上に頼るな、病気になるな、「要介護になるな」「少なくとも70歳まで働け」(できれば死ぬまで働け…政府の心の声)

「自助、共助、公助」を言うのは社会保障(医療保障)の縮小に合わせた「自己責任や助け合い」の協調

2、公的医療費抑制と地域包括ケアシステム・地域共生社会

1980年代から、公的医療費抑制策が取られてきた。主な抑制策として、患者自己負担割合の増加、／病院診療所の減少、病床削減、在院日数の短縮、医師養成数の抑制、診療報酬の操作、介護保険への移行、

- ・医療費適正化を競わせる。
- ・国保を都道府県単位化し、議会の関与を弱め、自治体努力を弱める。
- ・公的医療費抑制策の一環として、医療から介護、介護から地域・自治体へ。
- ・より安価な労働力へ、専門職から地域の無償の労働力で代替え。

一連の動きはみな、公の医療費削減のために持ち込まれたものであることがよくわかる内容。



93歳の記念 押し花の栞

11月17日で、満(9)2歳になった母。ちょうど我が家に滞在中で手仕事幸房主催の「3水講座」第一回目の栞づくりに参加。手仕事の好きな母に、作る楽しみをプレゼントしようと誘いました。

丁寧に作られた押し花を使ってオンリーワンの

栞作りに挑戦。まず、小さな短冊の中に、どの花をどんな配置にするか、で悩みます。クリーム色の台紙を選んだ母は、まず鮮やかな朱色のコスモスと小さなサクラ草、シダの葉をチョイス。あれこれと花材を置いてみて、台紙からはみ出さないように構成を決めると、ピンセットを使って丁寧に配置。裏にのりを付けてそっと置き固定。「うまく挟めない」「目が疲れる」とこぼしながらも立派に完成。ラミネートのフィルムに挟んで熱で圧着。形に切り抜いて穴をあけ、ブルーのリボンを通してでき上がり。よい記念になりました。一緒にお付き合いただいた先生、みなさん、ありがとうございました。

今週のパチリ

議会定例全員協議会から

1、GO TO 信州立科町 冬満喫クーポン
8,000円分を3,000円で購入できる！

町観光協会・ローソンで、12月4日10:00販売開始
Qなぜ、ローソンなのか？

①全国から立科に来てもらえるように全国展開しているコンビニに取り扱ってもらう。

②ローソンの決済手数料が無料に。
(211円掛かるところ)

③セブンイレブンでは、4枚つづりの複数印刷ができないとのこと。

④郵便局も全国展開だが？なぜ取り扱わないのか？ 答はナシ。

(全国的に展開しているGO TO EATは郵便局で取り扱っていることが判明。)

◎予算 3,000万円

一人当たり手数料は300円、用紙代44円掛かる。

◎一般用1,600組ローソン店内端末Loopiで販売
町民用 544組 町観光協会窓口で販売

あらかじめ、池の平ホテルに2,000人分(39%)
アンビエント2施設に 900人分(17%)
を割り当てる。(前回の実績から)

2、索道事業の指定管理について

・指定管理業務の一部委託先…しらかば高原株式会社 代表取締役 有坂信朗(スノーテック社長)

・本店所在地

立科町芦田八か野743番地(観光センター所在地)

・連絡先 しらかば高原総合観光センター

55-6000

ファックス 55-7269

Q、出資比率は？

スノーテック 檜山 85% / ストリーム 5%

ルミエール 5% / 池の平ホテル 5%

Q、「一部委託」の内容を具体的に示すべきでは？

最終責任は檜山スノーテックが取る。しらかば高原株式会社とは受委託契約をして明文化している。町は確認しているが、公開できるかは今後確認する。

Q、働く人の募集を町観光課がしているが、本来は新会社がすべきではないのか？

本来そうすべきだが、原稿料(2,000円)、放送料(一回2,000円)が発生するので今回は町民の雇用確保から町で行った。

皆様のご意見をお聞かせください。

街角から

今年も収穫祭！みんなで行こう！

おいで菜祭

11.21(土)・22(日)8:00オープン！

リンゴのプレゼントがもれなく！

菜ないろ畑の収穫祭

農ん喜村収穫祭 &リンゴ祭り



11.22(日)・23(月祝)



出展者多数、カラオケ・楽器演奏のステージもあります。楽しいお祭りイベント！

コロナ感染者1630人を超す！第3波か！
手洗い、マスクで いっそうの警戒を。

日本の「水」「土」「種」は大丈夫？

11.21(土)13:30～ 老人福祉センター

堤 未果講演会「日本の食が売られる」

—子どもたちの未来を守れ—

「日本が売られる」(幻冬舎新書)の著者が立科に。

主催：立科町消費者の会 090-8743-6412

11.15 「地域医療と公立・公的病院を守る県民シンポジウム」

～コロナ禍の今こそ、病院再編ではなく、
地域医療の拡充を～

*13:00-17:00

*長野バスターミナル会館

講演：「病院リスト公表の問題点と地域医療の課題」川西赤十字病院院長他3病院
医院もパネリストで参加。

主催：県社会福祉推進協議会